

Virtual
powering everything.

GD.findi MS V10.2 リリースノート

 **LEXER**
Virtual, powering everything.

本資料は、2021年12月公開のGD.findi MS V10.2 について、以下の各項目の詳細情報を説明する資料です。

1. 新規機能
 - プロジェクト一覧画面のソート/フィルター機能
 - 製品個別設定機能
 - (オンプレ向け)起動時のサーバ指定機能
2. GD.findi M&S Version 4.5と同等の機能
3. GD.findi MS V10.2での制限事項
4. 今後のリリースで実装予定の機能

プロジェクト一覧画面に、ソート機能とフィルター機能を追加しました

- ソート機能: 各列の値によって、プロジェクトを並べ替えることができます
- フィルター機能: 各列の値(部分一致)やタグによって、表示するプロジェクトを絞り込むことができます



The screenshot shows a web interface for project management. At the top, there are tabs for 'マイプロジェクト' (My Projects) and '共有プロジェクト' (Shared Projects). Below this, there are filter buttons for 'TEST', 'TRAINING', and 'SAMPLE'. A blue callout bubble points to the 'SAMPLE' button with the text 'タグを選択' (Select tag). Another blue callout bubble points to the 'TRAINING' button with the text '昇順/降順ソート
フィルター条件を指定' (Ascending/Descending Sort
Specify filter conditions). In the top right corner, there is a button labeled 'すべてのタグを表示' (Show all tags). The main content area is a table with columns for '名前' (Name), '詳細' (Details), and 'タグ' (Tag). The table contains several rows of project data. A modal window is open over the table, showing filter options: 'フィルター条件をクリア' (Clear filter conditions), '昇順' (Ascending), and '降順' (Descending). Below these options are two input fields: '指定の値を含む:' (Include specified values) and '指定の値を含まない:' (Exclude specified values).

名前	詳細	タグ
MPSC_Model_Order_Parameter_test	Untitled Description	TEST
PFG1114_3_3	PFG1114_2を修正 (20160804 yonezawa) ...	TEST
コンペアサンプル		TEST
基本トレーニング_問題解決体験(PVDOエラー株	投入順序のパターンを追加。	TRAINING
基本トレーニング_問題解決体験(PVDOエラー株	投入順序のパターンを追加。	TRAINING

1. 新規機能 製品個別設定機能

生産プロセスに複数製品が設定されているときに、共通/製品毎に各要素作業の以下のパラメータを設定することができます。

- 要素作業時間、段取作業時間、頻度作業
- 部品とその数量

製品個別設定

生産プロセス	Product1
製品	
プロパティ	要素作業時間
プロセス	1-2

製品名で絞り込み

プロパティ選択

プロセス名で絞り込み

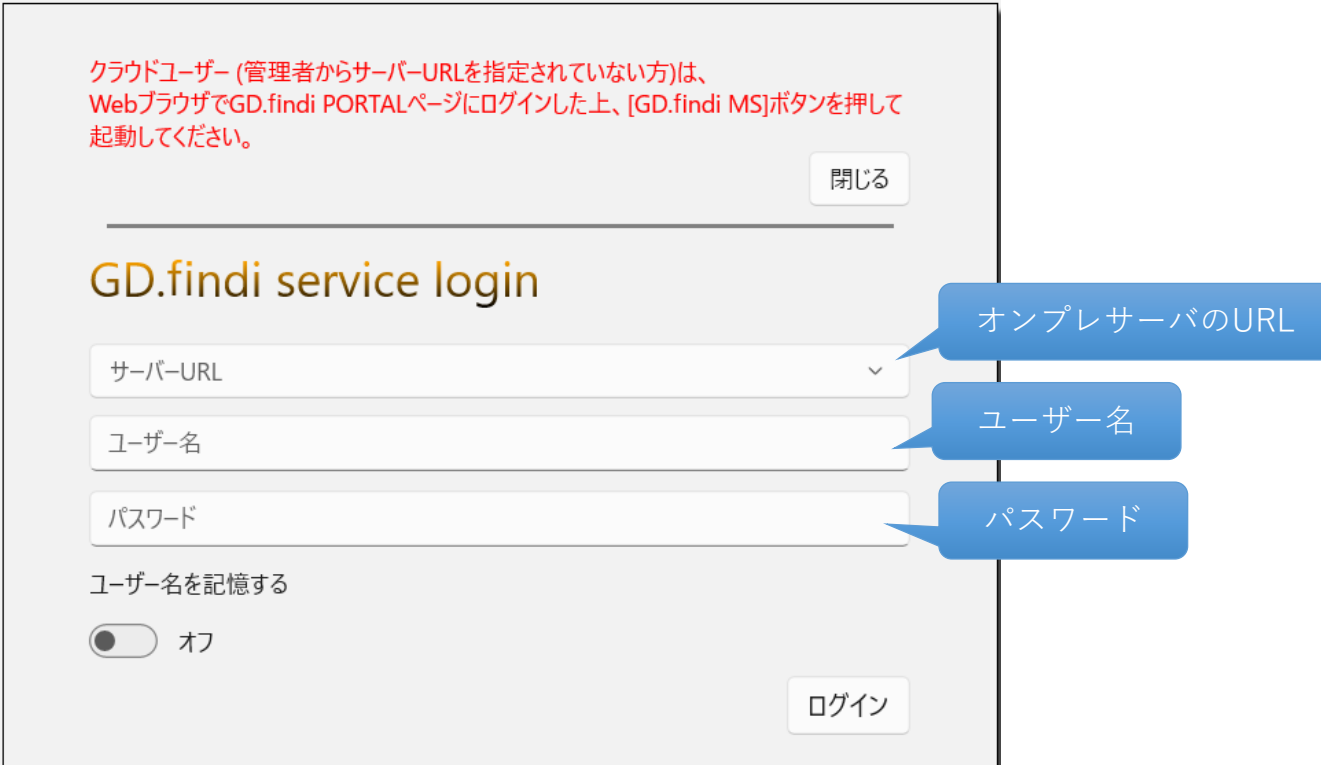
プロパティ

プロセス	デフォルト 要素作業時間	製品1 要素作業時間	製品2 要素作業時間
Work Process1-1-2	27	27	27
Work Process1-2-1	26	26	26
Work Process1-2-2	28	28	28
Work Process1-2-3	29	29	29

1. 新規機能（オンプレ向け） 起動時のサーバ指定機能 LEXER

注：オンプレ向けの機能です

起動時に表示されるダイアログで、オンプレサーバのURLを指定してログインすることができます。



クラウドユーザー（管理者からサーバーURLを指定されていない方は、WebブラウザでGD.findi PORTALページにログインした上、[GD.findi MS]ボタンを押して起動してください。

閉じる

GD.findi service login

サーバーURL

ユーザー名

パスワード

ユーザー名を記憶する

オフ

ログイン

オンプレサーバのURL

ユーザー名

パスワード

GD.findi M&S Version 4.5と同様に、レイアウトや生産実施順の作成と生産シミュレーションを視覚的に行うことができます。

注：一部、操作方法は異なります。

- 工場レイアウト作成機能
 - 背景画像
 - ステーション
 - 搬送ポート
 - 注釈
- 生産プロセス作成機能
- アクティビティ作成機能
 - ステーションアクティビティ
 - 搬送アクティビティ
 - ツーリングアクティビティ
- 投入計画指定機能
- 生産レンダリング結果表示機能
 - アニメーション
 - マテリアルフローパネル
- 生産レンダリング結果ファイル出力機能
- EasyGo機能

3. GD.findi MS V10.2での制限事項



- 本バージョンでは、ステーションサイズをドラッグ操作では1mよりは小さくできません・モジュールを含むプロジェクトは、本バージョンでは開くことはできません
- ステーション・アクティビティの不良率は今後のバージョンでサポートする機能で、本バージョンでは利用できません
- 長時間Portalページを開いていると、起動時にエラーになる場合があります。その場合は、Portalページでログインしなおしてください
- GD.findi M&S v4でプロジェクトを更新/追加したときに、自動的にプロジェクト一覧に反映されません。プロジェクト一覧画面の「更新」ボタンをクリックしてください

4. 今後のリリースで実装予定の機能（1/2）

以下のGD.findi M&S Version 4.5の機能は、本バージョンには含まれません。
※本実装の計画は弊社の都合で変更される可能性があります。

- 工場レイアウト作成機能
 - スペース
 - モジュール
 - セルサイズの変更
 - グリッド線の表示・非表示切り替え
 - ステーション位置をグリッドに合わせる機能
 - 配置移動セル数の設定
 - オンマウスしているステーションの情報表示

4. 今後のリリースで実装予定の機能 (2/2)

- 生産プロセス作成機能
 - 要素作業の前方/後方への要素作業の追加
 - 表示領域の座標の表示
 - プロセスのグループ指定
- ペインの表示・非表示機能
- ステーション、プロセスのハイパーリンク設定
- アクティビティ作成機能
 - ステーション・アクティビティの不良率
- 山積み表示
 - プロセス山積みパネル
 - フロアプラン山積みパネル
- レンダリング
 - 投入計画のファイルへのインポート/エクスポート